

奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、情報を用いませんので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、奈良県立医科大学学長の許可を得て行います。

① 研究課題名	急性期帯状疱疹患者における心臓・脳血管障害発症率		
② 研究期間	学長許可日（2023年01月23日）から 2026年03月31日		
③ 対象患者	対象期間中に奈良県立医科大学ペインセンターを受診した発症から1か月以内の帯状疱疹患者		
④ 対象期間	対象期間 2010年01月01日 から 2022年12月31日		
⑤ 研究機関名称	奈良県立医科大学		
⑥ 研究責任者	氏名	藤原亜紀	所属 麻酔科
⑦ 使用する試料・情報等	以下の①-⑮の情報を電子カルテから抽出し研究に使用します。①年齢、②性別、③帯状疱疹罹患部位、④皮疹重症度、⑤感覚障害の有無、⑥帯状疱疹発症から当科初診までの日数、⑦既往歴（脳血管疾患、虚血性心疾患、大動脈疾患、末梢血管障害、高血圧、高尿酸血症、心不全、糖尿病、自己免疫疾患）、⑧初診時と1か月後、2か月後の痛みの強さ、⑨初診時の破局化思考、⑩初診時の不安と抑うつ、⑪初診時の健康関連QOL、⑫ブロック治療の有無とその内容、⑬ステロイド投与の有無、⑭初診から1か月間の内服処方の内容、⑮Body Mass Index		
⑧ 研究の概要	帯状疱疹は水痘帯状疱疹ウイルスの再活性化によって引き起こされます。水痘帯状疱疹ウイルスの再活性化によって引き起こされた血管炎により脳梗塞や心筋梗塞などのリスクが上がる可能性があるという症例報告があります。本研究では、対象期間中（13年間）に当院を受診された帯状疱疹患者さんでの脳梗塞および心筋梗塞の実際の発生率を調べます。本研究は入院を必要としない急性期帯状疱疹患者における心臓・脳血管イベントの発生率を調べることを目的としており、その結果は、急性期帯状疱疹患者に対して抗血栓薬を休薬して神経ブロック治療をおこなうことが益か害か、という問いに対する答えを導く助けとなります。		
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2023年1月23日	
⑩ 研究計画書等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報		

の閲覧等	報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下⑬の問い合わせ先・相談窓口にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。		
⑫ 個人情報の取扱い	カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。		
⑬ 問い合わせ先・相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 麻酔科 担当者：藤原亜紀		
	電話	0744 (29) 8902	FAX 0744 (23) 9741
	Mail	K119682@naramed-u. ac. jp	